

2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月8日

上場会社名 キャリアバンク株式会社
コード番号 4834 URL <https://www.career-bank.co.jp>

上場取引所 札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 良雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長兼経営管理部長 (氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日～2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	1,214	△22.4	3	—	△16	—	△23	—
2024年5月期第1四半期	1,565	△7.4	△44	—	△30	—	△18	—

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 △4百万円 (—%) 2024年5月期第1四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	△23.71	—
2024年5月期第1四半期	△18.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期第1四半期	2,832	1,296	45.3	1,292.05
2024年5月期	2,713	1,327	48.4	1,323.27

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 1,283百万円 2024年5月期 1,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 14.00	円 銭 14.00
2025年5月期	—				
2025年5月期(予想)		0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日～2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,243	—	125	—	173	—	120	—	121.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2025年5月期の連結業績予想につきまして、前連結会計年度に株式会社エコミックグループが連結子会社から持分法適用関連会社に変更されたことに伴い、対前期増減率に関しては記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年5月期1Q	993,000 株	2024年5月期	993,000 株
------------	-----------	----------	-----------

② 期末自己株式数

2025年5月期1Q	— 株	2024年5月期	— 株
------------	-----	----------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年5月期1Q	993,000 株	2024年5月期1Q	993,000 株
------------	-----------	------------	-----------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善により、景気が緩やかに回復しておりますが、物価上昇や各国の金利政策に伴う為替変動の影響等で先行きは依然として不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況のもと、当社グループは、企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たし、質の高い人材サービスの提供を通じて、双方が求めるニーズに応えてまいりました。

各事業の業績は以下のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間より事業セグメントの見直しを行っております。詳しくは、2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記)【セグメント情報】(報告セグメントの変更等に係る事項)に記載しております。

人材紹介・人材派遣関連事業においては、長期派遣契約の減少が影響したことにより、売上高が前年同期を下回りましたが、人材紹介の成約数増加及び外国人材に係る事業が拡大したことにより、セグメント利益が前年同期を上回りました。

就労支援等委託事業においては、受託する地域の拡充が図れたことで受託数が増加した結果、売上高が前年同期を上回りましたが、受託事業の利益率が減少したことにより、セグメント利益が前年同期を下回りました。

教育研修事業においては、人材不足による採用難の影響を受け、社員の定着を図る目的で社内研修の需要が増加した結果、売上高が前年同期を上回りましたが、日本語学校運営事業で生徒募集に係る先行費用が増加したことにより、セグメント利益が前年同期を下回りました。

BPO事業は、株式会社エコミックの増資に伴い、連結子会社から持分法適用関連会社に変更したことにより、当第1四半期連結累計期間より報告セグメントから外れております。なお、前第1四半期連結累計期間のBPO事業は、売上高315,555千円、セグメント損失52,205千円であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,214,473千円(前年同期比22.4%減)、営業利益3,349千円(前年同期は営業損失44,914千円)、経常損失16,240千円(前年同期は経常損失30,375千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失23,548千円(前年同期は親会社株式に帰属する四半期純損失18,268千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ158,146千円増加し、1,863,822千円となりました。これは主に現金及び預金の減少119,355千円と売掛金及び契約資産の増加271,723千円との差額等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ38,514千円減少し、969,093千円となりました。これは主に投資有価証券の減少によるものであります。

この結果、総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ119,631千円増加し、2,832,915千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ150,813千円増加し、1,108,985千円となりました。これは主に未払費用及び未払消費税等の増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ110千円減少し、427,793千円となりました。

この結果、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ150,702千円増加し、1,536,778千円となりました。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ31,071千円減少し、1,296,136千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少37,450千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月16日に発表いたしました2025年5月期(2024年6月1日から2025年5月31日)の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,070,772	951,416
売掛金及び契約資産	486,005	757,729
その他	150,488	156,049
貸倒引当金	△1,591	△1,374
流動資産合計	1,705,676	1,863,822
固定資産		
有形固定資産	123,253	120,924
無形固定資産		
のれん	16,025	14,422
その他	14,532	13,450
無形固定資産合計	30,557	27,872
投資その他の資産		
投資有価証券	766,392	731,593
その他	87,405	88,702
投資その他の資産合計	853,797	820,296
固定資産合計	1,007,608	969,093
資産合計	2,713,284	2,832,915
負債の部		
流動負債		
買掛金	56,018	68,276
短期借入金	400,000	400,000
未払費用	258,876	324,344
未払法人税等	7,824	11,702
未払消費税等	29,652	65,234
その他	205,801	239,427
流動負債合計	958,172	1,108,985
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
その他	27,903	27,793
固定負債合計	427,903	427,793
負債合計	1,386,076	1,536,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	256,240	256,240
資本剰余金	103,265	103,265
利益剰余金	864,996	827,546
株主資本合計	1,224,503	1,187,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,669	69,244
為替換算調整勘定	19,833	26,705
その他の包括利益累計額合計	89,502	95,949
非支配株主持分	13,202	13,134
純資産合計	1,327,208	1,296,136
負債純資産合計	2,713,284	2,832,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	1,565,965	1,214,473
売上原価	1,260,890	975,823
売上総利益	305,075	238,649
販売費及び一般管理費	349,990	235,300
営業利益又は営業損失(△)	△44,914	3,349
営業外収益		
受取賃貸料	2,145	2,501
受取配当金	1,895	2,314
助成金収入	6,142	—
保険解約返戻金	6,437	—
その他	2,955	612
営業外収益合計	19,576	5,428
営業外費用		
支払利息	1,244	1,030
賃貸費用	2,145	2,501
持分法による投資損失	—	21,487
為替差損	1,646	—
営業外費用合計	5,036	25,018
経常損失(△)	△30,375	△16,240
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,449
特別利益合計	—	1,449
税金等調整前四半期純損失(△)	△30,375	△14,790
法人税等	6,391	8,741
四半期純損失(△)	△36,767	△23,532
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,498	16
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,268	△23,548

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年6月1日 至 2023年8月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年6月1日 至 2024年8月31日）
四半期純損失（△）	△36,767	△23,532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,195	△383
為替換算調整勘定	8,347	—
持分法適用会社に対する持分相当額	—	19,634
その他の包括利益合計	13,543	19,251
四半期包括利益	△23,224	△4,281
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,735	△17,101
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,488	12,820

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	29,860千円	3,584千円
のれんの償却額	5,520	1,602

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年6月1日 至 2023年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他(注)1	合計
	人材紹介・ 人材派遣関連 事業	就労支援等 委託事業	教育研修事業	BPO事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	868,808	257,230	88,528	315,555	1,530,122	35,843	1,565,965
外部顧客への売上高	868,808	257,230	88,528	315,555	1,530,122	35,843	1,565,965
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,517	—	123	2,694	5,334	8,176	13,510
計	871,325	257,230	88,651	318,250	1,535,457	44,019	1,579,476
セグメント利益又は損失 (△)	46,524	22,167	18,436	△52,205	34,922	2,338	37,261

	調整額(注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高		
顧客との契約から生じる 収益	—	1,565,965
外部顧客への売上高	—	1,565,965
セグメント間の内部売上 高又は振替高	(13,510)	—
計	(13,510)	1,565,965
セグメント利益又は損失 (△)	(82,176)	△44,914

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア・ハードウェア開発事業を含んでおります。

2. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△82,176千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△81,152千円及びセグメント間取引△1,024千円が含まれております。

(2) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2024年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	人材紹介・人材派遣関連事業	就労支援等委託事業	教育研修事業	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	847,674	273,243	93,556	1,214,473	1,214,473	—	1,214,473
外部顧客への売上高	847,674	273,243	93,556	1,214,473	1,214,473	—	1,214,473
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,519	—	—	10,519	10,519	(10,519)	—
計	858,193	273,243	93,556	1,224,992	1,224,992	(10,519)	1,214,473
セグメント利益	63,792	18,451	5,938	88,182	88,182	(84,833)	3,349

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△84,833千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△84,833千円が含まれております。

(2) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(報告セグメントの変更等に係る事項)

前連結会計年度に株式会社エコミックの増資により、連結子会社から持分法適用関連会社に変更したこと及び当社の組織体制の見直しをしたことに伴い、第1四半期連結会計期間より、これまでの事業セグメントの区分方法の見直しを行い、報告セグメントを従来の「人材派遣関連事業」「人材派遣関連事業（関東）」「人材紹介事業」「再就職支援事業」「BPO事業」「日本語学校運営事業」から「人材紹介・人材派遣関連事業」「就労支援等委託事業」「教育研修事業」に変更しております。これに伴い、各報告セグメントの前年同期の実績値を変更後のセグメント区分に組み替えて表記しております。